

令和3年度地域包括医療・ケア研修会

○期 日 令和4年1月14日(金)・15日(土)

○研修会会場 富士ソフト アキバプラザ(東京都千代田区神田練堀町3 富士ソフト秋葉原ビル5F)

※ハイブリット方式で開催となります。

●会場参集型 募集定員 80名 ●非参集型(WEB参加) 募集定員 200名 (計280名)

◎メインテーマ 「新興(新型コロナウイルス)感染症下での持続可能な地域包括医療・ケアの実践」
～今までの取り組みの結果をこれからどう生かすか～

時 間	【第1日】 1月14日(金)
13:30~13:40 (10min)	○開講式 主催者挨拶 小野 剛(公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会会長) 中野 透(公益社団法人国民健康保険中央会常務理事)
13:40~13:45	*舞台転換(5min)
13:45~14:55 (70min)	○講演 [I] 演題:「国民健康保険制度と地域包括ケアシステム(仮)」 講師:森田博通(厚生労働省保険局国民健康保険課長) 司会:安東正晴(国診協副会長/香川県:三豊総合病院企業団企業長)
14:55~15:00	*休憩(5min) ※会場内換気
15:00~15:40 (40min)	○講演 [II] *国診協会長講演 演題:「国保直診における地域包括医療・ケア(仮)」 講師:小野 剛(国診協会長/秋田県:市立大森病院長)
15:40~15:50	*休憩(10min) ※会場内換気
15:50~17:00 (70min)	○講演 [III] 演題:「新型コロナウイルスと地域医療構想、新しい公立病院改革ガイドライン」 講師:伊関友伸(城西大学経営学部マネジメント総合学科教授) 司会:村上英之(国診協地域医療・学術委員会副委員長/ 北海道:足寄町国民健康保険病院長)
17:00~17:05	*休憩(5min) ※会場内換気
17:05~18:15 (70min)	○講演 [IV] 演題:「コロナ禍でのフレイルの発生状況とその対策(仮)」 講師:今井教雄(新潟大学健康寿命延伸・運動器疾患医学講座教授) 司会:藤森勝也(国診協地域医療・学術委員会副委員長/ 新潟県:あがの市民病院長)

時 間	【第2日】 — 1月15日(土) —
9:00~10:50 (110min)	○パネルディスカッション [I] 演題：「新興（新型コロナウイルス）感染症下での持続可能な地域包括医療・ケアの実践」～今までの取り組みの結果をこれからどう生かすか～（発表各20min） 発表者①：鈴木孝徳（千葉県：南房総市立富山国保病院長） 発表者②：北 清美（千葉県：国保直営総合病院君津中央病院看護局次長） 発表者③：藤井真澄（広島県：公立みつぎ総合病院介護老人保健施設「みつぎの苑」所長） 発表者④：安部美保（大分県：国東市民病院訪問看護ステーション管理者） ディスカッション（20min） 講評（10min） コーディネーター：沖田光昭（国診協地域医療・学術委員会委員長／ 広島県：公立みつぎ総合病院顧問）
10:50~11:00	*休憩（10min） ※会場内換気
11:00~12:10 (70min)	○講演 [V] 演題：「これまでの新型コロナ感染症対策で見えてきたこととこれからの対応（仮）」 講師：尾身 茂（独立行政法人地域医療機能推進機構理事長／ 新型コロナウイルス感染症対策分科会長） 司会：小野 剛（国診協会会長／秋田県：市立大森病院長）
12:10~12:40	○昼食（30min） ※会場内換気
12:40~13:50 (70min)	○講演 [VI] 演題：「新型コロナ感染症の今後の動向予測：変異株、ワクチン、治療薬、そして収束に向けてのシナリオ（仮）」 講師：忽那賢志（大阪大学大学院医学系研究科・医学部 感染制御学講座教授） 司会：海保 隆（国診協副会長／千葉県：国保直営総合病院君津中央病院長）
13:50~14:00	*休憩（10min） ※会場内換気
14:00~15:30 (90min)	○パネルディスカッション [II] ※調整中 演題：「診療所が面白い～オンリーワンの〇〇〇〇」（発表各20min） 発表者①：中井和男（長野県：小谷村国民健康保険小谷村診療所長） 発表者②：樋田貴文（岐阜県：中津川市国民健康保険蛭川診療所歯科） 発表者③：片山陽平（宮崎県：国民健康保険西米良診療所長） ディスカッション（20min） 講評・進行（10min） コーディネーター：中村伸一（国診協診療所委員会委員長／ 福井県：おおい町国民健康保険名田庄診療所長）
15:30	○閉講式 閉会挨拶 金丸吉昌（国診協副会長／宮崎県：美郷町地域包括医療局総院長）

○総合司会：伊藤彰（公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会事務局長）